

京都大学理学研究科・理学部数学教室同窓会
2025 年度総会議事録

日時： 2025 年 10 月 18 日（土） 13:45 ~ 14:30

場所： 理学研究科 3 号館 110 講演室

参加者数は 23 名

1. 開会

司会者(岸本展氏)が総会の開始を告げた.

2. 重川会長挨拶

当会は創立 10 周年を迎えた.10 周年記念行事を行うかを検討したが,例年通りの運営を継続していくことも大事と考え今回特別なことはしない. これまで継続できたことも会員、数学教室のご協力のおかげであり、今後とも皆様のご協力を賜りたいのでよろしくお願ひ申し上げる.

3. 議長選出

司会者より、議長は、運用細則 3 条 1 項により、役員構成員および監査役以外から選ぶことになっていることを告げ、議長の推薦を受け付けたが、推薦が無かったので、司会者の方から鍛冶静雄氏を推薦し異議がなかったので、鍛冶氏が議長となった.

4. 書記の選出・議事録作成手順

議長より書記に中山素生氏を推薦し異議がなかったので中山氏が書記となった.
また、議事録作成手順について承認を求め、了承された.

5. 報告

議長は、順次以下の報告を会長に求め、以下の説明が会長よりあった.

(a) 2024 年度活動報告

i. 同窓会誌の発行

2024 年 8 月 25 日に第 8 号を発行、同窓会が送付先を把握している会員に送付した.

ii. 総会行事

2024 年 10 月 26 日（土）に、総会、講演会、懇親会を開催した.

• 総会

会長より 2023 年度の活動報告があった. 出席者 22 名.

• 講演会

九州大学マス・フォア・インダストリ研究所教授鍛冶静雄氏による講演が行われた.
出席者 36 名. アンケート回答者 12 名.

• 懇親会 参加者 33 名.

iii. 学位記授与式

• 2024 年度の京都大学学部卒業式は、2025 年 3 月 24 日 9 時 30 分より京都市勧業館み

やこめっせで開催された。その後 13 時 30 分より、理学研究科 3 号館 127 号室（大会議室）で理学部数理科学系の学位記授与式を開催し、清水専攻長から学位記が手渡された。卒業生 61 名。出席 47 名。

- 2024 年度の京都大学大学院学位授与式は、2025 年 3 月 24 日 14 時 00 分より京都市勤業館みやこめっせで開催された。その後、16 時 30 分より理学研究科 3 号館 127 号室（大会議室）で理学研究科数学・数理解析専攻数学系の学位記授与式を開催し、池田専攻主任から学位記が手渡された。修士修了生 41 名。出席 34 名。
- 同窓会は数学教室での学位記授与式に協力し、卒業生・修了生へ印刷物の配布、お土産の手渡し、連絡先の収集を行った。また授与式の後 108 セミナー室で茶話会を行った。

議長は、上記の報告に関して質問がないか求めたが質問はなかった。

(b) 2024 年度会計報告・監査報告

吉川謙一会計担当常任幹事から 2024 年度の会計報告があった。

また山内宗幸監査役により、2025 年 6 月 17 日に会計監査を行い、会計処理が適切に管理されていることが報告された。

議長より、会計報告・監査報告に関して質問を求めたが質問はなかった。

6. 議事

(a) 2024 年度の活動報告の承認

(b) 2024 年度会計報告の承認

議長より承認を求めたところ拍手をもって承認された。

(c) 2025 年度の活動方針

議長より会長に説明を求め以下の説明があった。

i. 同窓会誌の発行

同窓会誌第 9 号を 8 月 25 日に発行、同窓会会員に向け発送を行った。記事は 2024 年度に行われた鍛冶静雄氏の講演報告「動く折り紙”カライドサイクル”をめぐる機構学と幾何学の出会い」など。

ii. 役員会の開催

役員会を 2025 年 9 月 13 日に開催した。議論された事柄は 2024 年度の活動報告と、2025 年度の活動方針。

iii. 総会行事の実行

2025 年 10 月 18 日(土)に総会、講演会、懇親会を開催する。同窓会ホームページからリンクされている Googleform にて出欠の登録を行ってもらう。講演会の講師は清水博

氏(日本生命保険相互会社会長). 講演ののち, アンケートを取り, 次年度以降の参考に
する.

iv. 学位記授与式

2025 年度学位記授与式は 2026 年 3 月 23 日に開催される. 修士号, 学士号ともにこの
日に開催される. 同窓会は数学教室主催の学位記授与式に協力する.

v. 数学教室への支援

会計の残高が 400 万円を超える状況となっているので, 学生への支援, 同窓会の認知度
の向上の取り組みとして何かできないか検討してきたが, 数学教室主催のガロア祭に対
し支援を行うことをしたい. 同窓会は後援という形で関与する. 具体的には, 懸賞問題
の解答者に対し同窓会からの記念品として QUO カードを支給する. 同窓会名のカード本
体への印刷は高額となるが, 袋への印刷は廉価となるため可能であろう.

議長が, 2025 年度の活動方針に関して質問が無いか確認したうえ承認を求め, 拍手をも
って承認された.

(d) 次期 (2026 年 6 月 1 日~2028 年 5 月 31 日) 役員候補の選出

重川会長より以下の説明があった. (常任幹事に鍛冶静雄氏が新たに加わる)

会長 重川一郎 副会長 井川満 (広報担当) 國府寛司

監査役 稲生啓行 山内宗幸

常任幹事 木坂正史 (書記) 菊地克彦 (書記) 吉川謙一 (経理) 吉田敬之 松本和一
郎 池田保 平賀郁 浅岡正幸 鍛冶静雄 岸本展 (広報)

事務局 田中紀子 (名簿, 広報担当) 篠崎由加里 (経理担当)

議長が, 次期役員候補について質問が無いか確認したうえ承認を求め, 拍手をもって承
認された.

(e) その他

議長は, その他の議事があるか確認したところ小川亘氏より 2 点提議があった.

- ① 来年度の総会日程を 1 年前に決定できないものか. 早めに日程を決定いただきたい.
重川会長: 講演者の都合もあるので難しいが, 日程が決まれば早々に案内したい.
小川氏: 先に日程を決めてその日程に合う講演者を捜すことも可能ではないか.
中山氏: 会則の運用細則では定期総会は毎年 11 月頃に開催と規定されているが, これ
を例えば 11 月第 2 土曜日といった定め方を検討いただくことでどうか.
- ② 会発足 10 年経過, この間に卒業・修了した新会員の参加が見受けられない.
メール等での案内はされているのか. また役員にも若い方を入れることも必要.
重川会長: 郵送での同窓会誌と会費納入依頼と同時に総会講演会の案内となっている.

京都大学全体の kuon に連絡先を登録いただかないとメールアドレスの把握
ができない。また、若い会員が役員会に加わるよう努力する。

中山氏：kuon のメルマガは毎月発行されているので、数学教室同窓会の開催予定日の
案内をメルマガに掲載いただくことでどうでしょうか。

議長より、他に審議事項がないか確認したがなかったので議事の終了となった。

7. 閉会

司会者（岸本氏）が閉会を伝えた。